

# 児童福祉司(3～4年目)I (第3回)

日程 1月30日(火)、2月26日(月)

※6月下旬～7月中旬に実施した第1回研修と同じ内容です。  
(同時期に第2回を実施いたします。)

メインターゲット：児童福祉司3～4年目の職員

対象

子ども家庭福祉・母子保健等に携わる職員 【各回定員：30名】

※児童相談所で3年以上経験された方を想定したカリキュラムとなっておりますが、  
経験年数・職種にかかわらず受講していただいても構いません。

ねらい

児童福祉司(3～4年目職員)として求められる専門的な知識・スキルを身につけ、的確な調査・アセスメントを通じた相談援助、他職種・他機関との連携に基づく調整、支援、困難事例への対応等ができる実践的能力の向上を図る。

場所

特別区職員研修所(千代田区九段北1-1-4 東京区政会館別館)

カリキュラム

裏面のとおり

その他

2日目の教科目の実施にあたり事前課題(ロールプレイを行う状況設定)があります。詳細は1日目の講義終了後に説明いたします。

## カリキュラム

	教科目・講師名（敬称略）	内容
1 月 30 日 (火)	9:00~15:00 <b>CARE™（ペアレンティング・プログラム）（講義・演習）</b> ◆CARE™とは？ アメリカ・シンシナティ子ども病院で開発された、 <b>大人と子どもがより良い関係を築くための養育の技術</b> です。 子ども虐待対応においては、 <b>保護者に子どもとの適切な関わり方を学んでいただく際に活用できます。</b> オガタ心理臨床サービス 代表 緒方 広海 埼玉県立小児医療センター 職員	「子どもと大人の関係を強化する」CARE プログラムを通して、子どもとのコミュニケーションのスキルアップを図ります。
	15:10~17:00 <b>個別面談における心理教育の進め方について（講義）</b> オガタ心理臨床サービス 代表 緒方 広海	CARE などのペアレンティング技法、発達障害及び依存症などの知識を相手に合わせてどのように説明し、理解してもらうかについて学びます。
2 月 26 日 (月)	9:00~17:00 <b>通告ケースの初期対応（講義、演習）</b> <b>子ども、家族との面接（演習）</b> 西日本こども研修センターあかし 研修企画専門員 佐藤 剛 目黒区子ども家庭支援センター 養育支援係 職員 俳優 村松 和輝 俳優 澤 真希 俳優 赤山 明日香	通告ケースの初期対応や子どもあるいは家族との面接場面の対応などを俳優とのロールプレイを交えながら実践的に学びます。